

報告日 令和5年12月30日

2023年度（令和5年）おきぎんふるさと振興基金事業報告書

実践テーマ： ひとり親世帯及び、貧困世帯の子供たちへ朝食を支援する事業、
「グッドモーニングの会」の設立と運営。

小祿地域振興会 理事

グッドモーニングの会 事務局 瀬底 明

1. 事業を開始するに至った経緯

当初、貧困世帯の子供たちへ何らかの形で、支援する事が出来ないか考えていた所、子ども食堂がある事を知り、2015年に那覇市の助成金を一部活用して朝食を食べていない子供たちに朝食を提供する、子ども食堂を立ち上げ運営しました。ところが朝の時間帯と言う事もあり、学校の協力が得られない事や、一般的な子供たちが集まり、恵まれない子供たちには来てもらえませんでした。

そのような反省を踏まえ、貧困世帯の子供たちに来て貰う為には、保護者の理解、個人情報の厳守、目立たない行動を考えて上げないと、虐めにあう可能性や、孤立感やニートになっている貧困世帯の子供さんたちには来てもらえない事を知りました。

これまでの経験を生かして、一番に子供の安全・安心、子供の行動範囲と公平性を考えた経営方法、加えて経費の無駄を省く運営を考えた結果、どこにでもあるコンビニと提携して、学校給食が無い、土曜日・日曜日の朝、「グッドモーニングの会」のチケットで、子供たちが近くに有るコンビニを通して、朝食が購入出来る「グッドモーニングの会」を立ち上げる事を考えました。まずは那覇市内の貧困世帯の子供たちが近くのコンビニで朝食が貰えるチケットを発行し、チケットで朝食を購入し自宅で食べられる様にする。

その為には「グッドモーニングの会」が発行する朝食チケットを近くのコンビニで使用出来る様に、コンビニと提携する方法を考えました。

家賃も電気・水道代も要らない、子供たちが商品を購入し食べた代金だけを支払う、経済的で広範囲に出来る新しい支援の取り組みではありましたが、行政や企業などから現実的に実施して行くのは厳しいとの事で断念しました。

その後、コロナウイルス感染が流行り、感染予防対策の為に、子供たちを集めて食堂を運営する事が厳しくなり閉店する子ども食堂が増えた事を新聞で知りました。

そこで、もう一度子供たちを集めないで、個人情報を厳守し安心して子供たちに朝食として、おにぎりやサンドイッチを提供出来る「グッドモーニングの会」を、立ちあげる事にしました。

コンビニの那覇支店長・各店舗のオーナー・店長等々にお願ひし、貧困世帯の子供たちが持つて来る、「グッドモーニングの会」のチケットを使用出来るように協力をお願いしました。

またチケットを使用する貧困世帯の子供たちについては、那覇市母子寡婦福祉会を通して、集める事にしました。その結果、那覇市内の範囲で一定期間実施してみる事で、一企業のコンビニで承認ではない、黙認を頂き現在試験的に実施しているのが、今までの経緯と状況です。

2. 実績

初年度の2021年度は、応募人数や我々の予算も分からない中ではありましたが、6年生を対象に前期（6月～10月）・後期（11月～3月）で朝食希望者を募集し、前期16世帯・24名に960食、後期19世帯・31名に1240食、合計35世帯・55名に2200食を提供する事が出来ました。

2022年度は、前期35世帯・59名に2360食、後期14世帯・21名に840食、追加で200食、合計で3400食を、提供しました。

2023年度、(本年度)は、ふるさと振興基金を使用させて頂き、前期28世帯・42名に1848食、後期15世帯・27名に1188食、合計で3036食を那覇市母子寡婦福祉会の方々へ提供しました。

また本年度は、現場で本当に貧困で困っている児童・生徒を抱えている学校や、那覇市教育委員会、学校教育部、子ども寄添支援員からの紹介で8世帯・18名へ朝食券を提供させて頂きました。支援員から紹介の子供たちこそが、本当に困っている家庭の子供たちであり、支援については、数年度に渡り継続的な支援が必要ではないかと思っています。

気になる事は、本当に朝食を必要としている児童・生徒が沢山いますが、なかなか手を上げない・声を上げない、ニートで社会と繋がりが持てない、保護者の理解が得られない、そして世の中から見えにくくなりつつ有る子供たちに学校現場や一般市民、社会がどう対処出来るか考える必要もあります。

3. 今後の課題

2021年度から2023年度の3年間、試行錯誤をしながら「グッドモーニングの会」を運営して来ましたがトラブルの発生は1件も無く、むしろこれからの恵まれない子供たちのセフティーネットとして、全国に有るコンビニと行政が提携して、広範囲に・平等に・効率的に支援出来る新しい取り組みとして有望であり、これからも希望を持って頑張っていきたいと思っています。

来年度は少なくとも、コンビニエンスストア（企業）と沖縄県・那覇市（行政）が、業務提携を行い、恵まれない子供たちに朝食を提供しているボランティア活動を理解し、現在の黙認ではなく、積極的に承認や支援を考えて頂ければと切にお願いしたいと思っています。